

防災・減災対策等の推進に緊急予算を配分

～ 災害の対策や防災・減災対策推進のため近畿管内では4件の事業が対象～

国土交通省では、「防災・減災対策等強化事業推進費」について、令和6年度第3回の配分を行います。【対策件数:28件、配分額:51億円(国費)】
この内、近畿地方整備局管内では、4件の事業が対象となります。

近畿地方整備局管内 配分事業の概要

災害対策事業	国費(配分額)
崖崩れ・法面崩壊等対策(2件)	0.485億円
事前防災対策事業	国費(配分額)
洪水・浸水対策(2件)	8.357億円

【添付資料】

- 別添1: 執行地区一覧表(近畿地方整備局関係のみ抜粋)
- 別添2: 執行地区個票(近畿地方整備局関係のみ抜粋)
- 別添3: 防災・減災対策等強化事業推進費 概要

※「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨による浸水被害等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策、交通インフラ(陸上交通、海上交通、航空交通)において重大事故等が発生した場合の対策(安全性の向上)、用地の確保など事業の実施環境が新たに整った事前防災対策などに、年度途中で機動的に予算を配分し、防災・減災対策等を強化する予算です。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

問い合わせ先 国土交通省 近畿地方整備局 TEL(代表):06-6942-1141

【予算関係全般】

総務部 会計課長	原 正通	06-6946-6752(直通)	(内線 2411)
企画部 企画課長	田中 優太	06-6942-4090(直通)	(内線 3151)

【河川(直轄)関係】

河川部 河川計画課長	小杉 憲	06-6945-6355(直通)	(内線 3611)
------------	------	------------------	-----------

【道路(補助)関係】

道路部 地域道路課長	東岡 正樹	06-6942-4418(直通)	(内線 4611)
------------	-------	------------------	-----------

令和6年度 第3回 防災・減災対策等強化事業推進費 執行地区一覧表
(近畿地方整備局関係のみ抜粋)

【災害対策事業】

[金額単位：千円]

種別	事業名	事業主体名	施行地	実施計画額	
				事業費	国費 (配分額)
2. 崖崩れ・法面崩壊等対策					
道路(補助)					
(14)	道路更新防災等対策事業	一般国道424号	和歌山県 和歌山県 有田郡有田川町 大字修理川地先	77,000	38,500
(16)	道路更新防災等対策事業	主要地方道 有田湯浅線	和歌山県 和歌山県 有田市千田地先	20,000	10,000

【事前防災対策事業】

[金額単位：千円]

種別	事業名	事業主体名	施行地	実施計画額	
				事業費	国費 (配分額)
1. 洪水・浸水対策					
河川(直轄)					
(17)	河川改修事業	淀川水系 木津川下流	国土交通省 京都府 木津川市加茂町北佃地先	400,000	400,000
(20)	河川改修事業	九頭竜川水系 日野川	国土交通省 福井県 福井市大瀬町地先	435,700	435,700

※ 国土交通省(本省)の防災・減災対策等強化事業推進費の予算概要については、国土交通省ホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku.tk9.000021.html>

(14) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

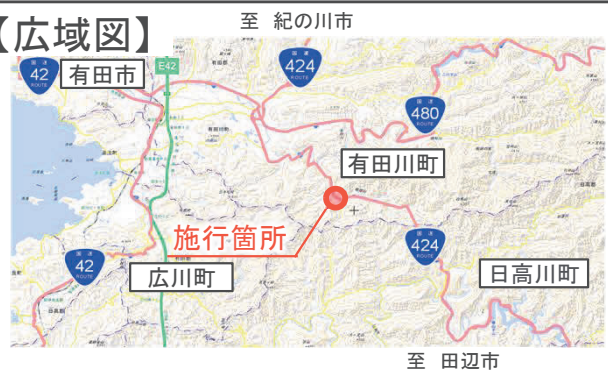
事業名	道路更新防災等対策事業(一般国道424号)		
事業主体	和歌山県		
施行地	和歌山県有田郡有田川町大字修理川地先 <small>アリダ アリダガワ スリガワ</small>		
事業費	77,000 (千円)	国費	38,500 (千円)
内容	令和6年6月6日に一般国道424号で道路法面崩落が発生し、通行規制を行った。当該地域の医療緊急輸送や災害時の避難、支援活動のルート確保のため、推進費を活用して緊急的に法面对策工(コンクリート吹付工等)を行う事で再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和6年6月の山崩れ(道路法面崩落)が発生した箇所に対して、再度災害防止として、コンクリート吹付工等を実施する

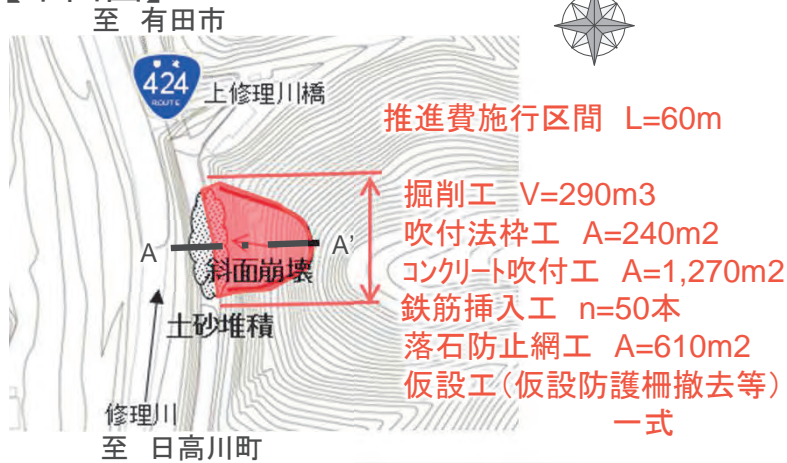
【位置図】



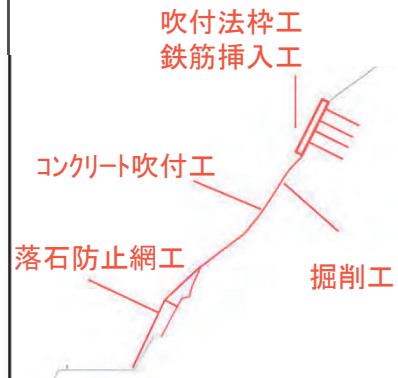
【広域図】



【平面図】



【断面図(A-A'断面)】



写真①全景



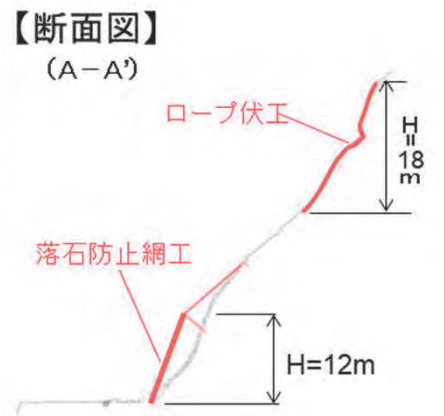
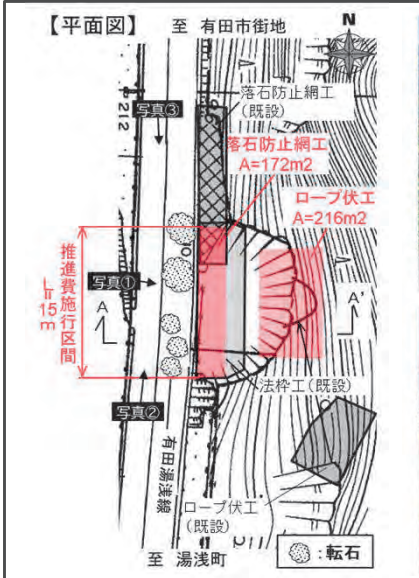
写真②被災状況



(16) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(主要地方道有田湯浅線) <small>アリダユアサ</small>		
事業主体	和歌山県		
施行地	和歌山県有田市千田地先 <small>アリダ 千ダ</small>		
事業費	20,000 (千円)	国費	10,000 (千円)
内容	令和6年7月2日に主要地方道有田湯浅線で道路法面崩落が発生し、通行規制を行った。当該地域の医療緊急輸送や災害時の避難、支援活動のルート確保のため、推進費を活用して緊急的に法面对策工(ロープ伏工等)を行う事で再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和6年7月の崖崩れ(道路法面崩落)が発生した箇所に対して、再度災害防止として、ロープ伏工等を実施する



(17) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

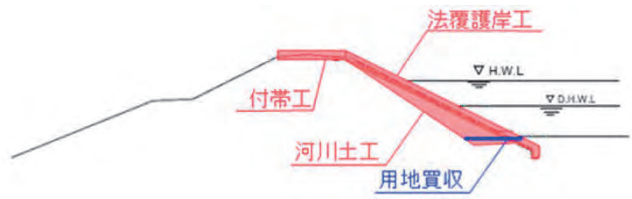
事業名	河川改修事業(淀川水系木津川下流) <small>ヨド キツ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	京都府木津川市加茂町北佃地先 <small>キツガワ カモ キタツクダ</small>		
事業費	400,000 (千円)	国費	400,000 (千円)
内容	淀川水系木津川では、淀川水系河川整備計画に基づき、洪水氾濫等への対策として浸透・侵食対策等を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して法覆護岸工等を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

法覆護岸工等を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる

【位置図】



【断面図】A-A'断面



【平面図】



(対策しない場合)浸透破壊イメージ図

(20) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

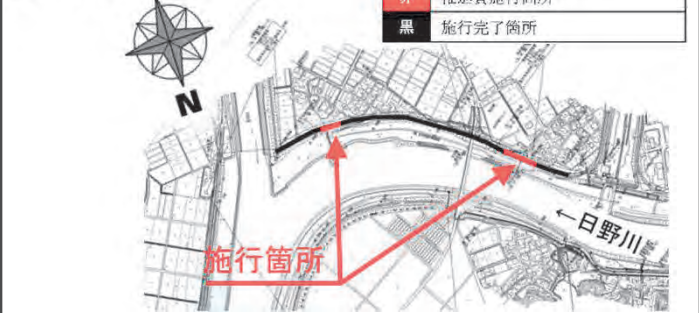
事業名	クズリュウ ヒノ 河川改修事業(九頭竜川水系日野川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	フクイ オオセ 福井県福井市大瀬町地先		
事業費	435,700 (千円)	国費	435,700 (千円)
内容	九頭竜川水系日野川では、九頭竜川水系河川整備計画に基づき、洪水氾濫等への対策として築堤等を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤工を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

築堤工を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる

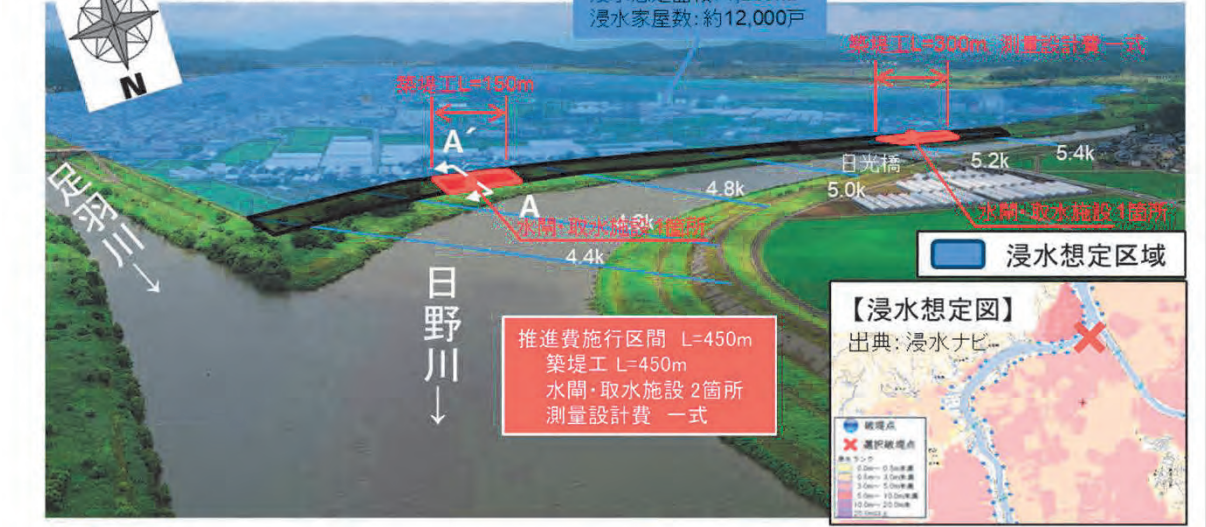
【位置図】



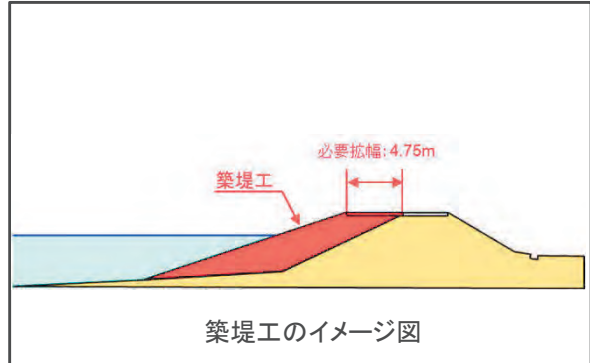
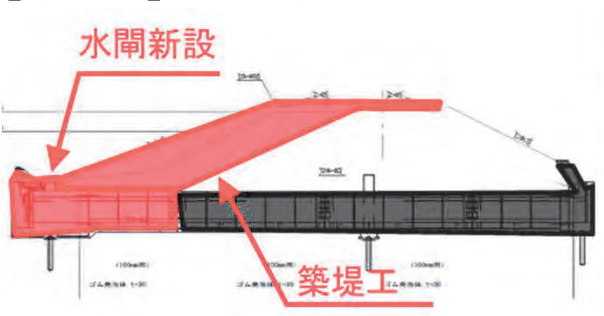
【広域図】



【平面図】



【断面図】A-A'断面



防災・減災対策等強化事業推進費

制度概要

- 近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、**防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して、緊急的かつ機動的に配分する予算（目未定経費）**。
- 本推進費は、災害を受けた地域等における**災害対策事業**、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等における**公共交通安全対策事業**、早期に事業効果が発揮できる箇所における**事前防災対策事業**に活用可能。
- 事業所管部局（他省庁を含む）からの申請を受けて**予算を年度途中に配分**。

災害対策事業

災害を受けた地域等において、災害復旧事業等での復旧が出来ない場合等の再度災害防止等の対策※



対策例：被災した護岸を災害復旧事業による原形復旧にあわせて、推進費により高上げを実施。

※「流域治水型の原形復旧」による災害復旧事業の実施に関連し、自治体が事前の復興まちづくり計画に基づき、住宅・都市機能の安全なエリアへの移転促進の対応についても活用が可能。
※盛土による災害防止に向けた総点検を踏まえた対応についても活用が可能。

公共交通安全対策事業

交通インフラ（陸上交通、海上交通、航空交通）における重大事故等が発生した場合の対策（安全性の向上）



対策例：園児の移動経路（交差点）において発生した死傷事故を受けて、緊急点検の結果、危険箇所には防護柵等を設置。 ※写真は対策イメージ

事前防災対策事業

事業推進に向けた地域等の課題が解決した箇所又は新たな課題が確認され追加対策を必要とする箇所等において、早期に防災・減災効果を発揮するための対策（公共交通の安全確保を含む）

対策例①：課題解決

前年度からの継続していた協議がまとまり用地が取得できたため、推進費により堤防強化等の洪水対策を実施。



対策例②：新たな課題確認

緊急輸送道路の整備において、詳細な地質調査の結果、想定以上の強風化した岩盤が出現したため、推進費によりモルタル吹付工による追加対策を実施。



対策例③：突発事象発生

緊急輸送道路脇の法面において、アンカーの変状が判明したことから、推進費によりアンカーの再設置や地山補強土工による緊急対策を実施。



速やかな再度災害防止対策、事故の再発防止の実施による**安全・安心の確保**

事業の計画的かつ効率的な実施により**早期に効果の発揮**

令和6年11月29日

国土政策局地方政策課

“防災・減災対策等強化へ” 51億円配分

～災害の対策や防災・減災対策を推進するため緊急的に予算を配分します～

国土交通省は、「防災・減災対策等強化事業推進費」の令和6年度 第3回配分として、国及び地方公共団体が実施する28件の公共事業(河川・道路・砂防・農業)に対し、51億円の予算配分を決定しました。

「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨による浸水被害等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策、交通インフラ(陸上交通、海上交通、航空交通)において重大事故等が発生した場合の対策(安全性の向上)、用地の確保など事業の実施環境が新たに整った事前防災対策などに、年度途中に機動的に予算を配分します。

1. 配分事業の概要 (28件 50.76億円(国費))**(1)被災地域での災害対策**

- | | |
|------------------|-------------|
| ①洪水・浸水対策(河川、道路) | 11件、30.34億円 |
| ②崖崩れ・法面崩壊等対策(道路) | 5件、1.70億円 |

(2)災害が起きる前に被害を防止する事前防災対策

- | | |
|------------------|------------|
| ①洪水・浸水対策(河川、砂防) | 7件、16.41億円 |
| ②崖崩れ・法面崩壊等対策(道路) | 3件、2.07億円 |
| ③ため池の防災対策(農業) | 2件、0.24億円 |

2. 添付資料

- ・ 別添1: 配分箇所一覧表
- ・ 別添2: 配分箇所図
- ・ 別添3: 防災・減災対策等強化事業推進費概要

※ 個別の案件の詳細(個票)は、国土交通省のホームページをご覧ください。

(https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000026.html)

【問合せ先】

国土政策局地方政策課調整室 原田、和田
代表 : 03-5253-8111 (内線 29-917、29-915)
直通 : 03-5253-8360

令和6年度 第3回 防災・減災対策等強化事業推進費 配分箇所一覧表

※ 個別の案件の詳細（個票）は、国土交通省のホームページをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000026.html

また、各案件をクリックすると詳細（個票）のページが開きます。

【災害対策事業】

[金額単位：千円]

種別	事業名	事業主体名	施行地	実施計画額			
				事業費	国費 (配分額)		
1. 洪水・浸水等対策							
河川(直轄)							
(1)	河川維持修繕事業	雄物川水系 雄物川上流	国土交通省	秋田県	雄勝郡羽後町睦合吉淵下川原地先、湯沢市中川原地先、湯沢市泉沢字屋形川原地先	576,000	576,000
(2)	河川維持修繕事業	雄物川水系 皆瀬川	国土交通省	秋田県	横手市増田町 八木字落合川原地先	213,000	213,000
(3)	河川維持修繕事業	雲出川水系 雲出川	国土交通省	三重県	津市久居小戸木町地先	161,100	161,100
(4)	河川維持修繕事業	川内川水系 隈之城川	国土交通省	鹿児島県	薩摩川内市向田町地先	180,000	180,000
(5)	河川維持修繕事業	菊池川水系 菊池川	国土交通省	熊本県	菊池市七城町高島地先	93,000	93,000
(6)	河川維持修繕事業	松浦川水系 松浦川	国土交通省	佐賀県	唐津市鏡地先	70,000	70,000
(7)	河川維持修繕事業	筑後川水系 佐賀江川	国土交通省	佐賀県	佐賀市蓮池町大字小松地先	110,000	110,000
(8)	河川維持修繕事業	嘉瀬川水系 嘉瀬川	国土交通省	佐賀県	佐賀市久保田町大字新田地先	20,500	20,500
(9)	河川改修事業	子吉川水系 子吉川	国土交通省	秋田県	由利本荘市 二十六木下久保地先	1,000,000	1,000,000
河川(補助)							
(10)	大規模特定河川事業	厚東川水系 中川	山口県	山口県	宇部市厚南中央地内	100,000	50,000
道路(直轄)							
(11)	道路維持管理事業	一般国道21号	国土交通省	岐阜県	可児市今渡字大東地先	560,000	560,000
計			11件			3,083,600	3,033,600
2. 崖崩れ・法面崩壊等対策							
道路(直轄)							
(12)	道路維持管理事業	一般国道42号	国土交通省	三重県	熊野市飛鳥町大又地先	106,000	106,000
道路(補助)							
(13)	道路更新防災等対策事業	一般国道363号	愛知県	愛知県	瀬戸市上品野町地先	17,000	8,500
(14)	道路更新防災等対策事業	一般国道424号	和歌山県	和歌山県	有田郡有田川町 大字修理川地先	77,000	38,500
(15)	道路更新防災等対策事業	一般県道 田峯東大見線	愛知県	愛知県	豊田市御内町下切地先	15,000	7,500
(16)	道路更新防災等対策事業	主要地方道 有田湯浅線	和歌山県	和歌山県	有田市千田地先	20,000	10,000
計			5件			235,000	170,500
災害対策事業 計			16件			3,318,600	3,204,100

令和6年度 第3回 防災・減災対策等強化事業推進費 配分箇所一覧表

【事前防災対策事業】

[金額単位：千円]

種 別		事業 主体名	施行地	実施計画額	
事業名				事業費	国費 (配分額)
1. 洪水・浸水対策					
河川(直轄)					
(17)	河川改修事業	淀川水系 木津川下流	国土交通省	京都府 木津川市加茂町北佃地先	400,000 400,000
(18)	河川改修事業	太田川水系 根谷川	国土交通省	広島県 広島市安佐北区可部東地先	150,000 150,000
(19)	河川改修事業	那賀川水系 那賀川	国土交通省	徳島県 阿南市原ヶ崎町 本原ヶ崎地先	400,000 400,000
(20)	河川改修事業	九頭竜川水系 日野川	国土交通省	福井県 福井市大瀬町地先	435,700 435,700
河川(補助)					
(21)	大規模特定 河川事業	明神川水系 明神川	青森県	青森県 上北郡おいらせ町沼端地先	50,000 25,000
(22)	大規模特定 河川事業	瑞梅寺川水系 瑞梅寺川	福岡県	福岡県 糸島市坂持地先	60,000 30,000
砂防(直轄)					
(23)	直轄砂防事業	球磨川水系川辺 川五木小川	国土交通省	熊本県 球磨郡五木村平瀬地先	200,000 200,000
計			7件		1,695,700 1,640,700
2. 崖崩れ・法面崩壊等対策					
道路(直轄)					
(24)	道路維持管理 事業	一般国道3号	国土交通省	熊本県 八代市二見赤松町地先	90,000 90,000
(25)	道路維持管理 事業	一般国道3号 (南九州西回り自 動車道)	国土交通省	鹿児島県 出水市下知識町、 薩摩川内市都町地先	67,000 67,000
(26)	道路維持管理 事業	東九州自動車道	国土交通省	鹿児島県 志布志市志布志町 大字安楽地先	50,000 50,000
計			3件		207,000 207,000
3. ため池の防災対策					
農業(補助)					
(27)	農村地域防災 減災事業	野中ため池	熊本県	熊本県 上益城郡御船町高木地先	14,000 7,700
(28)	農村地域防災 減災事業	第二蓑谷	熊本県	熊本県 球磨郡湯前町上猪地内	30,000 16,500
計			2件		44,000 24,200
事前防災対策事業 計			12件		1,946,700 1,871,900
総 計			28件		5,265,300 5,076,000

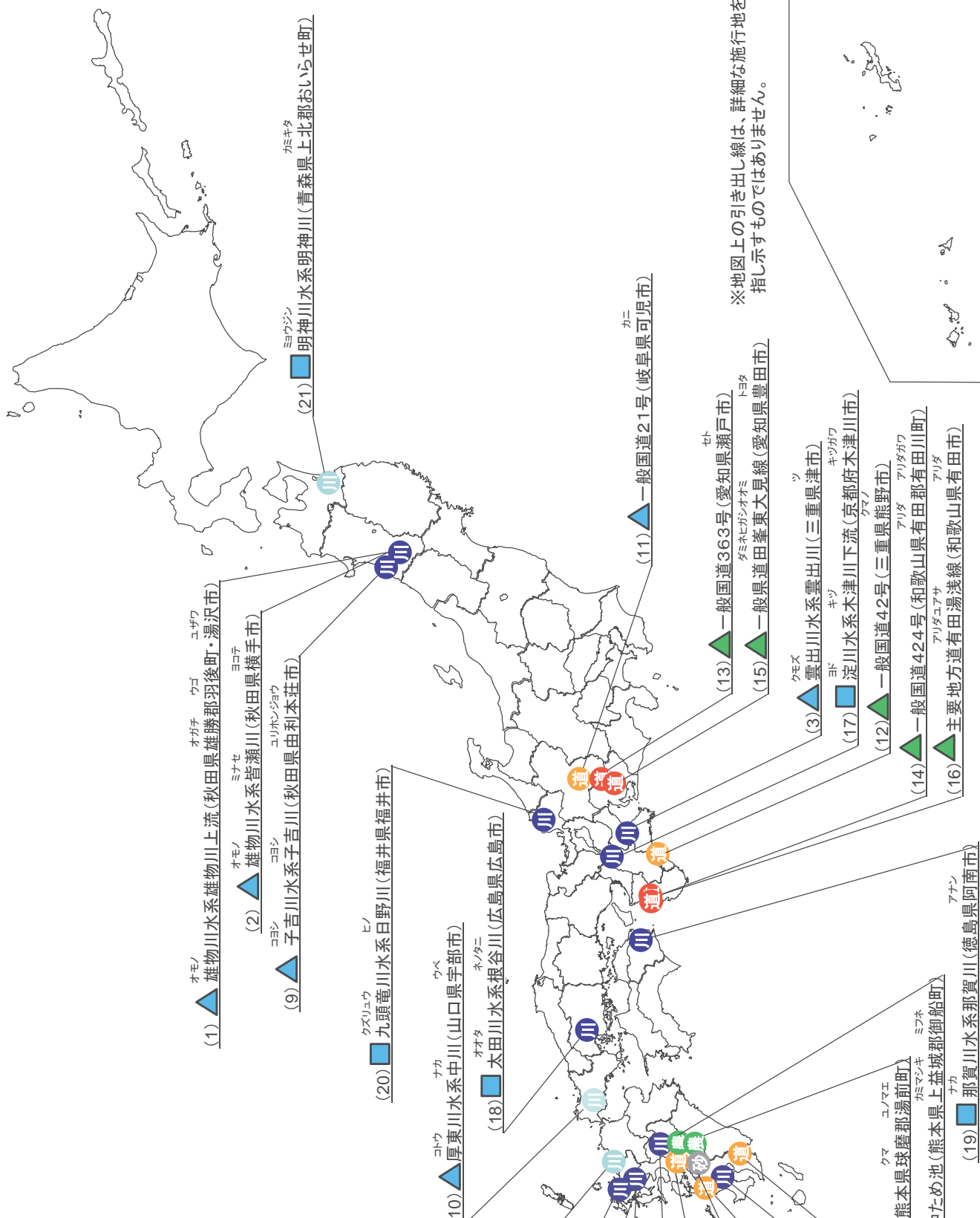
令和6年度 第3回 防災・減災対策等強化事業推進費 配分箇所図

別添2

【災害対策事業】【事前防災対策事業】

事業種別	件数
河川 (直轄)	13
河川 (補助)	3
砂防 (直轄)	1
道路 (直轄)	5
道路 (補助)	4
農業 (補助)	2
合計	28

対策種別	災害対策	事前防災対策
▲ 洪水・浸水等対策	▲ 崖崩れ・法面崩壊等対策	▲ 洪水・浸水対策
▲ 崖崩れ・法面崩壊等対策	▲ 崖崩れ・法面崩壊等対策	▲ ため池の防災対策



※地図上の引き出し線は、詳細な施行地を指し示すものではありません。

防災・減災対策等強化事業推進費概要

制度概要

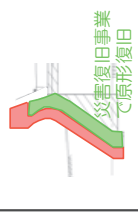
- 近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、**防災・減災対策の強化を行**う公共事業に対して、**緊急的かつ機動的に配分する予算（目未定経費）**。
- 本推進費は、災害を受けた地域等における**災害対策事業、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等における公共交通安全対策事業、早期に事業効果が発揮できる箇所における事前防災対策事業**に活用可能。
- 事業所管部局（他省庁を含む）からの申請を受けて**予算を年度途中に配分**。

災害対策事業

災害を受けた地域等において、災害復旧事業等での復旧が出来ない場合等の再度災害防止等の対策※



推進費で嵩上げ



対策例：被災した護岸を災害復旧事業による原形復旧にあわせて、推進費により嵩上げを実施。

※「流域治水型の原形復旧」による災害復旧事業の実施に関連し、自治体が事前の復興まちづくり計画に基づき、住宅・都市機能の安全なエリアへの移転促進の対応についても活用が可能。

※盛土による災害防止に向けた総点検を踏まえた対応についても活用が可能。

公共交通安全対策事業

交通インフラ（陸上交通、海上交通、航空交通）における重大事故が発生した場合の対策（安全性の向上）



防護柵工



区画線工



歩車道境界ブロック工

対策例：園児の移動経路（交差点）において発生した死傷事故を受けて、緊急点検の結果、危険箇所^①に防護柵等を設置。 ※写真は対策イメージ

事前防災対策事業

事業推進に向けた地域等の課題が解決した箇所又は新たな課題が確認され追加対策を必要とする箇所等において、早期に防災・減災効果を発揮するための対策（公共交通の安全確保を含む）

対策例①：課題解決

前年度から継続していた協議がまとまり用地が取得できたため、推進費により堤防強化等の洪水対策を実施。



対策後

対策例②：新たな課題確認

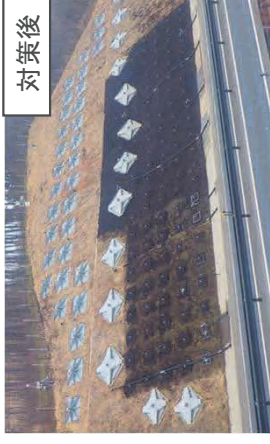
緊急輸送道路の整備において、詳細な地質調査の結果、想定以上の強風化した岩盤が出現したため、推進費によりモルタル吹付工による追加対策を実施。



対策後

対策例③：突発事象発生

緊急輸送道路脇の法面において、アンカーの変状が判明したことから、推進費によりアンカーの再設置や地山補強土工による緊急対策を実施。



対策後